## 第5課題 緑化と環境保全のあり方に関する総合的研究

乾燥地域における持続的な緑化や生態系の回復に関する研究を行っています。延安地区を対象として、 わずかに残された原植生であるリョウトウナラ林と外来樹種ニセアカシア人工林の比較研究を通じて、 どのような緑化が当地域で適当なのかを調べています。



設置した観測機器からデータを回収。



ニセアカシア人工林で水や物質の移動を調べています。



木の上に登って、気象や、樹木の生理状態を測定します。